

堺市

堺市の名所を全国にPR

～大人気の堺観光日帰りバスツアー～

はじめに

堺市は、古代・中世から現代に至るそれぞれの時代において、常に新たな時代を切り開き、大きく発展をみてきた歴史を持つ都市です。市外でのアンケート調査においても、堺市は「歴史・伝統がある都市」との回答が最も多く、その都市イメージが内外に定着していることが分かりました。

現在、世界文化遺産登録を目指している仁徳陵古墳に代表される百舌鳥古墳群をはじめ、我が国固有のもてなしの文化の源流である茶の湯や、その大成者である千利休ゆかりの南宗寺など、歴史文化資源を生かした都市魅力の情報発信に努めています。

堺観光周遊バス助成制度の開始

本年度より、本市を訪れる観光ビジター数を増加させるとともに、ビジターのニーズを調査することを目的として、バスを借り上げて堺市内の観光関連施設を周遊する団体に対し、その費用の一部を助成する制度を開始しました。

《堺観光周遊バス助成制度の概要》

・事業主体

社団法人 堺観光コンベンション協会

・助成金額

バス1台につき、バス借上費用の2分の1以内を助成する。但し、宿泊の場合は50,000円、日帰りの場合は30,000円をバス1台当たりの上限とする。

大人気の堺観光バスツアー

平成18年7月20日より申請の受付を開始し、8月5日にトップツアー(株)堺支店が助成制度を利用した「堺観光日帰りツアー」を企画し、一般募集を行ったところ、定員45名に対し、即日100名を超える応募があり、急遽観光バス台数を3台増便しました。8月26日に2回目のツアーを企画・募集をしましたが、こちらも完売したことから、9月以降も定期的にツアーを行うこととなりました。

その後、(株)JTB中部メディアがツアーを企画・募集をしたところ、愛知県を中心に岐阜県や三重県から約130名の参加がありました。ほかにも、様々な旅行エージェントにより、北海道や九州からの旅行商品が発売されるなど、「堺観光」は広がりを見せています。

《平成18年8月～11月末迄》

・日帰りバスツアー

21回実施 バス35台 参加者数 1,240名

・宿泊バスツアー

1回実施 バス3台 参加者数 115名



堺観光日帰りバスツアーに出発



仁徳陵古墳 拝所



茶室「伸庵」でお茶を体験



市役所21階展望ロビーから

### 今後の展開・課題

参加者へのアンケートによると、堺市内の方からは、「市内在住だが、知らない名所が多い。もっと他のところを訪れたい。」「堺市の歴史や文化に感動した。考えていたよりも良かった。」との感想があり、また、堺市外の方からは、「府内に住んでいるが、堺市のことをあまり知らなかった。いろいろ学ぶことができてよかった。」「堺にはおいしい食べ物がいっぱいあるので、またまわってみたい。」といったように、概ね、好評を頂くことができました。

ただし、寺社等が多く残る旧市街地には、大型観光バスの駐車場が整備されていない点や、誘導サインをはじめとする観光案内機能が充実していない点など、課題も多く残されています。そのような課題を解決し、より多くの観光客を誘致できるよう、本年度策定した「堺市文化観光再生戦略プラン」に基

づき観光振興施策を企画・遂行しています。

今後、より経済波及効果の大きな宿泊ツアーを誘致するため、来年度に向け、関西国際空港と連携した国内外からの誘客事業のほか、今年度に引き続き、大阪観光コンベンション協会と連携して、中国からの修学旅行の誘致にも取り組む予定です。

### おわりに

本市が真の観光都市になるためには、観光施策に対する市民の理解と協力が不可欠です。そこで、現在、商工会議所やホテル協会などと協働して観光振興に取り組んでいます。

今後は、市民が自ら住むまちを深く知る機会を増やすなど、郷土愛の醸成を図るとともに、地元の人々が動く状況を作り出し、市民が盛り上がることで、地域の魅力を磨き、資源の潜在力を顕現化させていきたいと考えています。また、並行して誘客ターゲットを広げていくプロセスを進め、まちのにぎわいづくりを進めてまいります。